

報道機関各社 様

一般社団法人劇団弦巻楽団

20年愛され続ける弦巻楽団の代表コメディ『死にたいヤツら』が 那覇・東京・札幌・帯広で全国4都市再演ツアー

もっとも美しい近松作品をめぐる、とっても醜い争い！！
観た後に心が軽くなるウェルメイド・コメディ！

札幌を拠点に活動する劇団・弦巻楽団（つるまきがくだん）が2026年夏、代表作のコメディ『死にたいヤツら』を、那覇・札幌・東京・帯広の全国4都市で上演します。作・演出は同劇団代表の弦巻啓太。

物語は、大学教授・竹本信盛の急逝から幕を開けます。遺言に残されていたのは「遺産の全てを愛人へ譲る」という一文。はじめは誰もがその存在を否定していたのに、その額を知ったとたん「実は私です！」と次々に名乗りを上げ、世にも奇妙な愛人探しと相続争いが始まります。巨額の遺産を手にするのは一体誰なのか――。

軽妙な会話と二転三転の末に、観た後はなぜか心が軽くなる。弦巻楽団が磨き上げてきたウェルメイド・コメディです。

下敷きになっているのは、「日本のシェイクスピア」とも称される近松門左衛門の名作の数々。笑える設定の裏には近松作品からの無数の引用と緻密な伏線が張りめぐらされています。背景知識がなくても十分に楽しめるわかりやすい展開は、初めての観劇にもおすすめです。

宣伝ビジュアルの人形撮影に「さっぽろ人形浄瑠璃あしり座」が協力しています。



2006年の初演以来、「TGR札幌劇場祭2006」大賞をはじめ数々の演劇賞を受賞し、道内・海外でのツアーや再演を重ねてきた弦巻啓太の代表作です。

本公演をぜひ皆様の媒体でご紹介いただきたく、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

作・演出 弦巻啓太のコメント

初演は2006年。弦巻楽団として歩き出して3作品目でした。劇団の最初の代表作で、幾つもの道を拓いてくれた作品です。道外公演、海外公演への道を拓いたのもこの作品でした。サンピアザ劇場での再演（2021）で神谷演劇賞を受賞できたのも誇らしい思い出です。

初演から20年。今でも誰もが楽しめる弦巻楽団の「スタンダード」だと自負しています。主役はもちろん、20年前からこの人しかいない！温水元さん。初演時は30代だった温水さんも僕も50代です。大丈夫なのか？大丈夫なのか本当に？今でも誰もが楽しめる弦巻楽団の「スタンダード」です。そして、いつでも、誰もが楽しめる弦巻楽団の代表作です。劇場でお待ちしています。

公演情報 弦巻楽団#43 『死にたいヤツら』

作・演出 弦巻啓太

出演 温水元（満天飯店）、塚本奈緒美、宮下諒平（劇団内臓天国）、宮脇桜桃、相馬日奈（弦巻楽団）、木村愛香音（弦巻楽団）、古川悠（弦巻楽団）

▶公式情報ページ



上演時間は約75分を予定。開場は各開演の30分前。

| | |
|-----------|--|
| 那覇 | 2026年7月24日(金)19:00 7月25日(土)14:00 全2ステージ 会場：アトリエ銘苅ベース（沖縄県那覇市字銘苅203番地） 料金：一般 3,000円 / U-25 1,000円 主催：一般社団法人劇団弦巻楽団 提携：アトリエ銘苅ベース |
| 札幌 | 2026年8月8日(土)～15日(土) 全11ステージ 8/8(土)18:00 8/9(日)14:00・18:00 8/10(月)19:00 8/11(火祝)14:00・18:00 8/12(水)19:00 8/13(木)14:00・19:00 8/14(金)19:00 8/15(土)14:00 会場：ターミナルプラザことパトス（札幌市西区琴似1条4丁目 地下鉄東西線琴似駅構内） 料金：一般 4,000円 / U-25 2,000円 / 高校生以下 1,000円（中学生・高校生は先着50名無料招待あり） 主催：札幌演劇シーズン実行委員会（札幌演劇シーズン2026参加作品） |
| 東京 | 2026年8月22日(土)14:00・18:00 8月23日(日)14:00 全3ステージ 会場：下北沢「劇」小劇場（東京都世田谷区北沢2-6-6） 料金：一般 4,000円 / U-25 3,000円 / 高校生以下 1,000円 主催：一般社団法人劇団弦巻楽団 |
| 帯広 | 2026年9月16日(水)19:00 全1ステージ 会場：帯広市民文化ホール・大ホール（北海道帯広市西5条南11丁目48） 料金：一般 3,000円 / U-25 2,000円 / U-18 無料（同伴者は半額） ※令和8年度文化庁「劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業」対象公演。 2008年4月2日以降に生まれた方は無料招待、同伴者は半額1,500円でご観劇いただけます。 主催：一般社団法人劇団弦巻楽団 |

各公演でアフタートークや交流会などの関連イベントを多数実施予定。詳細は公式情報ページをご覧ください。（右上QRコード）

チケット 全公演2026年6月1日発売開始。税込・日時指定・全席自由。未就学児入場不可。

スタッフ 音楽：加藤亜祐美 照明：松本紀子（札幌）、相馬寛之（那覇・東京・帯広） 音響：山口愛由美
舞台美術：高村由紀子 舞台監督：坂本由希子 宣伝美術：むらかみなお
人形撮影協力：さっぽろ人形浄瑠璃あしり座 制作：佐久間泉真（弦巻楽団）、柳田裕美（弦巻楽団）



掲載用画像・プレス資料のダウンロードはこちら ▶ [共有Googleドライブ](#)をご用意しております
本リリースに関するお問い合わせ ▶ 一般社団法人劇団弦巻楽団（担当：佐久間）
080-9610-0214 / info@tsurumaki-gakudan.com

